

24年4月
第378号

28日（日）定期総会です

銘苅会長退任！新会長選出へ

開始時間＝午後1時30分～

開催場所＝自治会公民館

24年度は自治会創設80周年の大きな節目です。20年余会長職を努めてきた銘苅会長は退任します。総会で新たな人材をみんなで指名選出し新たな活動態勢を確率して頂きたいと念じます。

一応、公民館を核にした「居場所活動」への評価が焦点の一つでしょうか。以前と様変わりした現状の活動を今後も継承するか新たな活動に転換するべきか一選択の機会でもあります。

新会長立候補受付

6日（土）午後5時締め切り

すでに自治会事務局には、多くの会員が連名で「小笹睦美さん（3班 現書記）」を推挙する推薦状が提出されており、本人の立候補意思も確認しています。しかし、慣例としては「自薦他薦問わず」立候補を告知し、出馬を呼びかけています。査収的な選出は定期総会での決定事項です。

先述したように、24年度は自治会創設から80年の節目です。振り返ると、戦後の「村や」時代から72年



サー収穫だ！ジャガイモ掘りを
楽しむ子どもたち（20日）。

の復帰を経て自治会の存在意義や役割など大きく変化しています。少子高齢化や核家族化、自由や平等が叫ばれ、今や「多様性」「男女平等時代」豊かな社会と想っていたら「貧困・所得格差」が声高に叫ばれる。

そんな社会で自治会はどこに向かい、どんな役割を作ればいいのか。何となく活動が続いた20年余でしたが、新しく活動を担う役員態勢のためにも、ぜひ活発な議論をお願いしたい。新役員選出を機に今後の活動にも活発な議論を期待します。

わーい！いっぱい採れた！

もったいない市で販売



カレーライスも美味しいね！



ゆくいだきとさきと開話

裏金で肥え太る自民党国会議員、女性ダンサーを呼んで派手にハレンチ「懇親会」を開催する青年局議員団。どこまで腐れきっているのか？そんな政権党に癒着し、金で政治を動かす企業や経済界。今、企業利益はかつてない規模のようだ。株価は史上最高。一方で所得格差も大きく、貧困にあえぐ生活者も増え続けている。高齢者の年金は物価高で実質目減り状態。追い打ちするように「子育て支援金」のため、介護保険料なども「応分の負担」で増税になる。まさに「国民は生かさず殺さず」のようだ。台湾海峡問題を利用した「防衛力強化」の政治は、沖縄での基地強化を見る限り、まるで戦争前夜だ！最近、英・伊との共同開発を名目に、次期戦闘機の生産、輸出まで決めた。次は軍需産業の再興だろう。ストッパ自民党政治！

もったいない市賑わう

青少年未来育成部による恒例の「もったいない市」が、30日開かれました。写真。まだ利用可能な子供服や日曜雑貨、栽培した新玉ねぎ、父母手作りの菓子類など、訪れた区民も結構楽しみながら買い求めています。

